

## メイク・ニュー・スタンダード次世代研究事業 FAQ

※医学系研究科・共同獣医学研究科の学生で、2年次より新規採択される学生は、「博士課程入学」を「医学系・共同獣医学研究科2年次進学」と読み替えてください。

	質 問	回 答
Q1001	2024年度に博士課程に入学予定ですが、2024年度4月以降に応募する機会がありますか？	2024年度入学予定者は、4月入学者・10月入学者を問わず今回応募してください。
Q1002	2025年10月に博士課程に入学する予定です。2025年度先行募集対象となっていないようですが、後日募集があるのでしょうか？	2025年10月に博士課程に入学予定の学生は、2025年1月頃に募集予定の2025年度新規募集に応募してください。
Q1003	研究専念支援金の増額はどのように決定されますか？	現在未定です。詳細が決まり次第、お知らせします。
Q1004	他の奨学金を受給する場合でも応募は可能でしょうか？	支援開始時点において、他の奨学金を受給する予定の学生は、当該奨学金の事務局等に併給に関する制限の有無を確認してください。 受給予定の奨学金に専念義務が課せられている場合は、採択されても支援対象とならない場合があります。 国費留学生及び政府派遣留学生（CSCなど）に関する取扱はQ1017を参照してください。
Q1005	まだ博士課程の入学試験を受けていませんが、この場合も申請できますか？	岐阜大学の博士課程に入学・進学の意思がある方については申請可能です。 採択された場合でも申請書に記載した入学時期に岐阜大学博士課程に入学・進学しなかった場合（不合格も含む）は、その時点で資格を失うこととなります。大学院への入学については、Q1029も併せて確認してください。
Q1006	支援期間中に休学が決まった場合の取扱はどうなりますか？	休学理由により取扱が異なります。自己都合による休学の場合は、原則として休学した時点で支援が終了します。その一方で、ライフイベント（出産・育児・傷病）等に寄る休学については、個別の事案に基づき別途判断されます。その場合においても、休学期間中は支援が停止され、復学後に支援が再開されます。ただし、2年間を超える休学の場合は支援が停止されます。
Q1007	岐阜大学以外の修士課程からの進学者も対象となりますか？	対象となります。
Q1008	定年退職後に博士課程に入学しています。応募に年齢制限はありますか？	年齢制限はありません。ただし、優秀な博士人材が幅広く活躍するためのキャリアパスの整備を進める等の本事業の趣旨を踏まえた選抜が行われます。
Q1009	留学生も対象になりますか？	支援対象学生について国籍要件は設けていません。ただし、博士課程において国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、母国からの支援を受ける留学生は原則として、支援対象外となります。修了後も我が国の科学技術・イノベーションの想像に直接携わる意思、能力を有することが前提です。
Q1010	支援期間中に起業した場合はどうなりますか？	支援は継続されます。ただし、生活費相当額として十分な水準（他の事業等を踏まえ、240万円/年を基準とする）の給与・役員報酬等の安定的な収入を得ている場合は、対象となりません。
Q1011	TAやRA、もしくは共同研究の対価等として、給与等を受給することは可能でしょうか？また時間の上限はありますか？	RESEARCHERとしても活動を行うにあたり、支障のない範囲であれば可能です。
Q1012	社会人学生について、所属企業等から十分な生活費相当額（240万円/年を基準）を受給可能な制度があ	本事業では、生活費相当額を支給することで学生が研究に専念できる環境を整備することを目的としているため、これを所属

	るにもかかわらず、受給していない場合は対象にならないのか。	企業等から受給可能な制度がある場合は対象となりません。
Q1013	支援期間中に、有償のインターンシップに参加することは可能か？	可能です。
Q1014	支援期間中に、外部研究費を受けて研究を実施することは可能か？	RESEARDENT としての活動を行うにあたり、支障のない範囲であれば可能です。
Q1015	支援期間中に、学会からの学術賞等の償金（副賞としての「金券」含む）を受けることは可能か？	可能です。
Q1016	支援隊奨学生が日本学生支援機構（JASSO）から奨学金を受けることは可能か？	本事業は「学生が研究に専念できる環境を整備」するものであり、JASSO の奨学金と性質が異なることから、貸与型・給付型のいずれであっても、併給は基本的に可能です。（生活費相当額として十分な水準を給付型で提供されるようなケースがある場合は、別途ご相談ください。） ただし、2023 年度以降の JASSO 無利子奨学生採用者は、RESEARDENT の支援対象となっている場合、博士課程期間の JASSO 奨学金の返還免除を受けることができません。 また、留学生を対象とした一部の奨学金については、JASSO が併給を認めていないものもあるため、事前にご確認ください。
Q1017	現在、国費留学生として修士課程に在籍しているが応募可能か？	申請時点で受給していても、本事業期間中に受給しない予定であれば応募可能です。また支援開始時に国費留学生は外国政府からの支援（CSC など）を優先してください。 また、事業により、併給の有無、辞退の可否は異なりますので、必ず事前に当該奨学金の担当部署に確認をしてください。
Q1018	支援期間中に、岐阜大学の授業料免除制度に申請できますか？	申請できます。
Q1019	入国ができない場合の研究専念支援金や研究費の受領は可能か？	渡日していない留学生は、渡日後に支給を開始します。未渡日期間を遡っての支給は行いません。
Q1020	審査結果が 6 月末に発表されるが、2024 年度 4 月から支援対象となった場合、4 月から採択決定までの研究専念支援金の受給金額と時期はいつになるのか？	金額は 4 月に遡及して支払予定です。支払開始は 7 月末を予定しています。
Q1021	応募者情報登録の内容と申請書の内容は一致させるとなっているが、応募者情報登録後、申請書を提出するまでに研究課題名を変更した場合はどうすればよいか？	変更がないように、応募者情報登録時に確認するようにしてください。やむを得ない事情があり、変更がある場合は、事前に学務部教務課へ申し出てください。
Q1022	RESEARDENT は岐阜大学に雇用されるのですか？	大学と採択者との間に雇用関係はありません。研究専念支援金は給与ではありません。税法上「雑所得」となり、毎年自身で確定申告の手続きが必要になります。また、社会保険や年金の手続きを自身で行ってください。
Q1023	2024 年 4 月に入学予定で採択されたが、その後休学が決まり当初より一年遅れで 2025 年 4 月に入学する予定です。支援開始時期を遅らせることはできますか？	できません。採択当初に予定した時期より入学が遅れる場合は、RESEARDENT を辞退してもらいます。該当年度の学生を対象とした募集に再度応募し、改めて審査を受けてください。
Q1024	追加募集で採択された場合の支援期間はどれくらいでしょうか？	採択後、標準修了年限までの支援となります。
Q1025	2 次審査の面接対象者となりませんでした。1 次審査（書類選考）の結果は通知されないのですか？	第 1 次審査（書類選考）の結果は通知されません。
Q1026	博士入学後に応募の機会はありますか？	博士課程入学後の応募は今回のみで、原則として博士課程入学後の選考は予定していません。4 年生の医学系研究科および共同獣医学研究科のみ D2(4 月進級者)を対象とした募集を D1 時に行います。

Q1027	図や数式を用いて申請書を作成してもよいですか。また新さじはカラー、白黒どちらで審査されますか？	研究内容の説明に必要な図や数式を用いることができます。カラーまたは白黒どちらで審査するかは、審査員によるため、どちらでも対応できるように作成してください。
Q1028	申請内容についてのフィードバックが欲しいです。	審査内容の開示は行いません。
Q1029	本募集に採択された場合、自動的に博士課程への入学が決定するのですか？	本募集は、各研究科での博士課程の入学試験に合格し、入学することを前提としているものです。本学の博士課程に入学を希望する場合は、本募集とは別に、必ず各研究科が行う入学試験を受験してください。また、本募集に採択されていることは、大学院入学を保証するものではありません。
Q1030	応募にあたって語学要件はありますか？	ありません。ただし、認定後に行われる QE において語学習得レベルを確認します。